

2009年9月14日

報道関係各位

## 新生フィナンシャルが与信戦略のための最適化ソリューションを導入

世界最大のインフォメーション・ソリューションを提供するエクスペリアン(本社:英国ノッティンガム、米国カリフォルニア州コスタ・メサ、ブラジル サンパウロ、CEO:ドン・ロバート)は、新生フィナンシャル株式会社(本社:東京都港区赤坂、代表取締役社長:梅田正太、以下“新生フィナンシャル”)に、エクスペリアンの最適化ソリューションであるMarketswitch Optimizationを活用した限度額と金利の最適化システムを納入したことを発表しました。今回の最適化ソリューションの導入により「レイク」ブランドで展開するカードローン顧客の限度額と金利を顧客単位で最適化することで、改正貸金業法に対応すると同時に、競争が激化する消費者金融マーケットでの収益向上を目指します。

エクスペリアンの提供する最適化ソリューションは、統計モデルによる利用見込みや貸倒予測の結果を利用するだけでなく、さまざまなビジネス上の制約条件を考慮したうえで最適な限度額や金利戦略を顧客ごとに適用することが可能です。

例えば入会後の限度額アップ戦略を検討する際、3人のお客様に対して限度アップ「する」「しない」という2つのアクションを想定すると、組合せとしては8通りのオペレーションが考えられます(2の3乗=8通り)。実際の業務では数百万人が対象となるため、限度アップ「する」「しない」というオペレーションだけでも、2の100万乗、200万乗という天文学的組合せの中から最適なパターンを見つけ出すことが必要となり既存のシステムでは困難であったより効果的な意思決定をMarketswitch Optimizationは実現します。

さらに実際のビジネスの現場では、残高などの営業目標や許容できる信用コスト、上限金利や総量規制などのさまざまな制約条件が存在するため、これらをクリアしたうえで収益を最大化するには現在のスコアリングモデルと業務ルールを基本とするシステムでは対応に限界があります。

貸金業法の改正により、金利収入が減少しオペレーションコストが増大する中で顧客ごとに最適な限度額と金利を設定し収益を最大化するオペレーションが、今後はより一層重要となります。これらの戦略をエクスペリアンではStrategy Management と Marketswitch Optimization の組み合わせにより実現します。

新生フィナンシャル 金融工学部 ディレクターの川村詔氏によるコメント:

「これまでは、統計モデルからの予測値やルールの数が多くなればなる程、選択肢が膨大となって戦略決定が困難になっていましたが、Marketswitch Optimization によってモデルやルールを最大限に活用した意思決定が可能になりました。実際に最適化戦略を導入したところ、顧客1人当たりの収益性が大幅に改善しています。

新生フィナンシャルでは、この最適化ソリューションをStrategy Management と併用することで、貸金業法改正後の厳しい市場環境下でも、競争力と収益性を実現できると考えています。」

### Marketswitch Optimizationについて

既に世界で25社以上のお客様に導入されている最適化ソフトウェアです。高速な計算エンジンと使いやすいインターフェイスによって現実のビジネス環境における複雑で膨大な意思決定プロセスをスピーディーにすると同時に、ビジネスの効果を最大限に発揮するための戦略を提供します。

複数の環境変数や制約条件を考慮したうえで、ビジネス目標を最大化するために最適な戦略を顧客単位に決定することが可能であり、マーケティングや与信戦略、回収戦略などの幅広い分野で大きな効果が確認されています。

### Strategy Managementについて

世界60カ国600社以上のお客様に採用されているStrategy Management は(日本での実績は7社)、初期与信、途上与信、回収業務の戦略構築からシステム実装までを一貫して1つのプラットフォーム上で実現可能な統合与信戦略ソリューションです。与信管理部門が与信戦略を構築するために必要な、シミュレーション、モニタリング、ビジネスルールのメンテナンス等、様々な機能を提供します。構築された与信戦略は、即座に稼働環境に転送され基幹システムと連携して実行可能です。与信戦略の世代管理や、セキュリティ管理機能等、運用面での機能も充実しています。

日本国内では貸金業法改正による環境の変化から、スコアリングモデルのチューニング、限度額設定ロジックや審査基準(業務ルール等)の見直し、与信業務フローの変更等に取り組む必要が発生しています。Strategy Management の持つ機能により、初期・途上・回収と一貫してこれらの変化への対応を迅速かつ柔軟に対応することが可能となります。

### 新生フィナンシャル株式会社について

新生フィナンシャル株式会社(代表取締役社長:梅田正太、本社:東京都港区)は、新生銀行グループで「レイク」ブランドのカードローン事業などを展開する金融サービス会社です。営業債権残高は約7,350億円(平成21年6月末)です。

新生フィナンシャルについての詳細は、<http://www.shinseifinancial.co.jp> をご覧ください。

### エクスペリアンについて

エクスペリアンは、65カ国以上でデータや分析ツールを提供しているグローバルな情報サービス企業です。信用リスク管理、不正防止、マーケティングのターゲット絞り込みや意思決定の自動化などのサービスを提供しています。また、企業だけでなく個人に対しても、信用情報管理やID盗難防止などのお手伝いをしています。Experian plc はロンドン証券取引所(EXPN)に上場し、FTSE 100インデックスの銘柄にも選ばれています。2009年3月期の年間売上高は39億ドルにのびりました。アイルランドのダブリンに本社を置き、イギリスのノッティンガム、米国カリフォルニア州コスタ・メサとブラジルのサンパウロに事業本部を構え、40カ国で15,000人以上の従業員を擁し、ビジネスを展開しています。

詳しい情報は、次のエクスペリアングループのホームページをご参照ください。

<http://www.experianplc.com> 及び <http://www.experian.co.jp/>

以上

### 本件に関する報道関係の方からのお問合せ先:

エクスペリアンジャパン株式会社

広報 小橋

Email:info@jp.experian.com

Tel:03 5402 8846